



写真提供: ISATOFARM

第35回 山口県環境保全型農業フォーラム

スマート農業と乾田直播稲作ってなに？ 食品表示されない新技術続々と登場！ アグリテック

2026年3月1日



10:00～16:00 (9:30 開場)



関連資料 <https://ankei.jp/yuji/?n=3120>

開催場所: 山口南総合センター・多目的ホール (裏面地図参照)

会員500円 会員外*1500円 (*当日入会可能。年会費2000円)

10:00～12:00 基調講演

**スマート農業と乾田直播稲作ってなに？
食品表示されない新技術 (アグリテック) 続々と登場**

講師: 印鑰智哉さん (OKシードプロジェクト・事務局長)

13:30～15:10 地域からの活動報告・情報提供

- ・長門市・地域の小学校に畑をひらこう
- ・山口市・ただいま開墾中！ 有機農場にかける夢
- ・山口市・有機の畑7年目、「菌ちゃん畝」も
- ・防府市・全国各地で続く「令和の百姓一揆」



いんやく・ともやさん

主催: 山口県環境保全型農業推進研究会・山口県有機農業団体連絡協議会

共催: やまぐちの種子を守る会・ヤッタネ! やまぐち

基調講演のおもな内容

日本でテレビや新聞、SNSなどのメディアにあふれる情報だけを見ていたら、いつのまにか政府や大企業のつごうのいいようにされてしまいます。とくに食べ物については**超加工食品**が流通し、それを支える農業や漁業でも**重イオンビーム**や**ゲノム編集食品**といった**アグリテック**と呼ばれる**新技術**が、知らない間に普及しています。令和の米騒動も**スマート農業**と**節水型乾田直播**の技術で乗り越えられるとか……。情報の壁を超え、世界の潮流の今を知って行動する仲間になりませんか。

ドキュメンタリー映画『遺伝子組み換えルーレット』(2015)、ドキュメンタリー映画『種子—みんなのもの？それとも企業の所有物？』(2018) いずれも日本語版企画・監訳。共著で『抵抗と創造のアマゾン—持続的な開発と民衆の運動』(現代企画室刊、2017)で「アグロエコロジーがアマゾンを救う」、『イミダス 現代の視点2021』(集英社2020)で「種子法廃止に続いて「種苗法改定」で、農家に打撃!?」、『命を守る食卓』(宝島社2024)を執筆。その他、『世界』(岩波書店)などで記事を執筆。

地域からの活動報告・情報提供

13:30~15:10 (発表20分+質問と答え5分)

1 地域の小学校に畑をひらこう

中野茂樹 (長門市日置・山口かんぼ研理事)

子どもたちが学校の外に出て学ぶことが難しい昨今。学校に畑をつくっちゃえばどうでしょう。

2 ただいま開墾中! 有機農場にかける夢

的場知之 (山口市嘉川・Tomatoba Farm)

山口大学農学部卒業後、耕作放棄地を再生。地熱利用のフリピニ温室づくりワークショップ等も。

3 有機の畑7年目「^{うね}菌ちゃん畝」も

松西照美 (山口市小鯖・てるみんガーデンファーム)

デスクワークを離れて就農。山間の畑の環境に合わせて育てた新鮮なお野菜を産直しています。

4 全国各地で続く「令和の百姓一揆」

石田卓成 (防府市右田・山口かんぼ研副会長)

農家がいなくなるという危機感からのトラクターデモ。山口市や島根県吉賀町からの実践報告。

山口南総合センター



〒754-0892 山口市名田島1218番地1

☎ 083-972-8333

講師・印鑰智哉さんの紹介

いんやくともや



「社会を民主化するにはまず食から情報を民主化しよう!」と世界の食と農の問題を追う「食からの情報民主化プロジェクト」を<https://project.inyaku.net/>で情報発信中。アジア太平洋資料センター (PARC)、ブラジル社会経済分析研究所 (IBASE)、グリーンピース職員、オルター・トレード・ジャパン政策室室長等を経て、現在は、「ゲノム編集なし」等の独自表示を進める「OKシードプロジェクト」の事務局長。

お問い合わせ

メール/tomoyasu@mx51.tiki.ne.jp

FAX/0836-84-0422

携帯/090-7121-1697(比嘉)

当日のその他のプログラム

会場で有機農産物やお弁当の販売
農文協の本、印鑰さんの本やDVDも?

12:00~13:30 おひるやすみ

12:30~13:15 地域の種苗交換会
(自慢の種苗をご持参ください)

15:30~16:00 情報交換とまとめ

多目的ホールの定員は90名です。

予約は不要ですが、当日はお早めに。